

授業科目	*初年次セミナーⅡ				単位	1		
履修	必修	関連資格			ナンバリング	EN10202J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP3-1 DP4-1 DP5-1			
担当教員	ブラウン馬本 鈴子、木村 政伸							
授業概要	<p>大学は、学生自らが目的をもって主体的に学ぶ場であり、基礎的な知識の上に、着想力、論理性、表現力、独創性などの力が求められる。これらの力を獲得するためには、ただ単に基礎的な知識を効率よく覚えるということではなく、自らが積極的に課題を探究していく姿勢をもたなければならない。本セミナーは、初年次セミナーⅠおよびⅡで構成されており、スタディ・スキルズを身につけ、大学での学びの質を高めることを目的とする。</p> <p>初年次セミナーⅡでは、初年次セミナーⅠの学びを基礎として、個人あるいはグループでの学習活動を軸に、大学で学ぶためのスタディ・スキルズ『発表する』『討論する』を強化し、より一層、主体的かつ能動的学習を展開する。『聞く』『調べる』『読む』『書く』『考える』の強化ならびに定着を図り、さらにプレゼンテーションに発展させる。また、グループ内での討論を通して、物事を多面的・多角的に捉えて思考する力を身につけ、それらの考えを相手に伝える力を身につける。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 主体的に学ぶためのスタディ・スキルズ『聞く』『調べる』『読む』『書く』『考える』をさらに鍛錬・強化し、『発表する』『討論する』に展開できる。(DP1-1)</li> <li>2. グループ内での人的交流を通して、自己および他者を理解することができる。(DP3-1)</li> <li>3. 他者の考えと自分の考えを比較し、物事を多面的、多角的に捉えることができる。(DP3-1)</li> <li>4. グループ学習において、自らの役割を自覚し、責任をもって協同行動ができる。(DP3-1)</li> <li>5. 自らの行動変容の必要性に気づき、修正へと繋げることができる。(DP4-1)</li> <li>6. 学習成果を相手に分かりやすく伝えることができる。(DP5-1)</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	30	40	0	30	100	
知識・理解 (DP1-1)			30	10			40	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)				20			20	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)						30	30	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				10			10	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
大学での授業はもちろん、講演会やインターンシップ先、及び将来の就職先において、人の意見を的確に聞き取り、メモを取れるスキルを身につける。併せて、自らの考えを論理的に文章にまとめ、レポートや報告書の作成ができるようになる。				大学での授業で、効果的なノート取りができるようになり、自らの意見を発表する際にも、論理的に説明ができたり、文章で表現することができる。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	初年次セミナーⅠから初年次セミナーⅡに向けて (木村政伸)	合同講義	復習として、学んだことをまとめる	60
2	研究倫理 (研究倫理委員 林裕二)	合同講義	復習として、学んだことをまとめる	60
3	授業オリエンテーション ノート・テイキング	講義・演習	復習として、学んだことをまとめる 指定された箇所の MY CAREER NOTE をする	60
4	リーディングの基本スキル	講義・演習	復習として、学んだことをまとめる 指定された箇所の MY CAREER NOTE をする	60
5	より深いリーディングのために	講義・演習	復習として、学んだことをまとめる 指定された箇所の MY CAREER NOTE をする	60
6	アカデミック・ライティングの基本スキル	講義・演習	復習として、学んだことをまとめる 指定された箇所の MY CAREER NOTE をする	60
7	効果的なアカデミック・ライティングのために	講義・演習	復習として、学んだことをまとめる 指定された箇所の MY CAREER NOTE をする	60
8	パソコンによるライティング・スキル	講義・演習	復習として、学んだことをまとめる 指定された箇所の MY CAREER NOTE をする	60
9	グループプレゼンテーションに向けての話し合い グループ編成を行い、各グループでテーマを決定し、 プレゼンテーションの準備を行う。	講義・演習	プレゼンテーションの準備	90
10	グループプレゼンテーション準備(外部講師)	演習	プレゼンテーションの準備	90
11	グループプレゼンテーション(1) 第1日目グループがプレゼンテーションを行う。	発表・統括	プレゼンテーションの準備と振り返り	90
12	グループプレゼンテーション(2) 第2日目グループがプレゼンテーションを行う。	発表・総括	プレゼンテーションの準備と振り返り	90
13	グループプレゼンテーション(3) 第3日目グループがプレゼンテーションを行う。	発表・統括	プレゼンテーションの準備と振り返り	90
14	グループプレゼンテーション(4) 第4日目グループがプレゼンテーションを行う。	発表・統括	プレゼンテーションの準備と振り返り	90
15	今までのまとめ グループプレゼンテーションの振り返りを行い、レポート課題についての講評とやり直しを行う。	レポート提出・発表・演習・統括・授業アンケート	今までの総復習をする	90
16				
17				

18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	前期で履修した初年次セミナーIで学んだことを身につけていること。			
テキスト	「知へのステップ」くろしお出版 「MY CAREER NOTE I ADVANCE」ベネッセI-キャリア 前期に引き続き使用			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて授業で紹介することがある。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	この授業は、他の授業の効果的な受講の仕方や、就職活動の準備、ひいては社会人になってからの報告書作成などにも通じる、学び方の勉強である。単位取得のためだけでなく、自らのスキル向上を目指して取り組んで欲しい。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポート 30%は MY CAREER NOTE への取り組み方で評価する、MY CAREER NOTE はコメントして成績発表後から次年度新学期のはじめの方にかけて返却する</li> <li>・発表 40%はグループで行うプレゼンテーションの仕方や振り返り方で評価する、グループプレゼンのフィードバックはオーディエンスである学生と教員の両方がクラスルームを通して行う</li> <li>・その他 30%は授業時における提出物・関心・意欲・態度で評価する</li> </ul> <p>* 後期のレポート MY CAREER NOTE の範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第3章社会を知る</li> <li>第4章行動計画を立てる</li> <li>付録スタディスキルを身につけよう</li> <li>4レポート・論文の書き方</li> <li>5ディスカッションの仕方</li> <li>6ディベートの仕方</li> </ul>			

